



小根國弘之

お客様から最近の花粉や風で汚れた網戸や窓の汚れの掃除をしてほしいと連絡を頂きました。  
私達のできる事であれば喜んでやらせていただきます。ご相談ください！



牟礼英則

## 草むしり岡山 便り

みなさま、こんにちは。草むしり岡山の牟礼英則です。前回の通信をお送りした後に、何人かのお客様からお声がけいただきました。ありがたいことです。あっという間に春号の発行です！今回もお読みいただけるとうれしいです。次号をお届けするときは…暑い「夏」です！

### 晴れて 草むしり事業部へ

前回は、私が香川の中谷石材に入社して営業マンをしていたこと、ある日、会社でとり組み始めていた「草むしり事業」のチラシを見て驚いたこと。そして、社長に営業マンから草むしり事業部への異動を自ら申し出たことなどを書きましたが、今回は、その続編です。

晴れて草むしり事業へと異動になったものの、最初は全然仕事が目白ありませんでした。それもそのはず、張り切ってはいたものの仕事のコツも分からなくて、自分は足手まといの状態でした。アルバイトの先輩の方がずっと仕事の要領も良かったのです。そのくせ、営業をしていくのですから「このやり方で利益は出ているのかな」とか、考えることは一人前でしたから困ったものですよ(笑)。そんな感じで2、3ヶ月ほど、もがき苦しんでいました。

そんな私を社長は見ているのでしよう。ある日呼ばれて行くと、草むしりを「業」として最初に確立した人がいるから、そこに研修に行ってくるように言われました。

場所は群馬県の高崎市でした。香川からは遠いですが、勉強になるのならば行ってみよう、今の気持ちのまま

まで仕事を続けるよりは、ずっと良い、そう思っただけで出かけた。

研修に行かせてもらったのは、正解でした。私はここで大事なことを学ばせてもらいました。研修の受け入れ先である(株)草むしり社長の宮本成人さんは苦勞人でした。人生で何度も挫折を経験したあと、お客様に代わって庭の草むしりをする仕事を、たった一人で始めたのです。

高齢化社会を迎えて、大事な庭の草取りが大変だという方が増えてきていました。それに加えて地球温暖化です。近年の夏の暑さは、年配の方には危険なほどです。宮本社長はそういう身近にいる方々の困っている姿を見て、草むしり代行を仕事にすることにしました。

### ポスティングの 配布から始めました

100件チラシをポスティングすると、1、2人から問い合わせが来る。それを励みにまたポスティングする。そうやってお客様を増やしてきたそうです。仕事をいただいたら、暑い日も風の強い日もひたすら草を取る。目の前をきれいにしていく。がむしゃらに、真心を込めてお庭をきれいにしていく。そうやっていくうちにお客様も増えて、働く仲間も増えていったそうです。

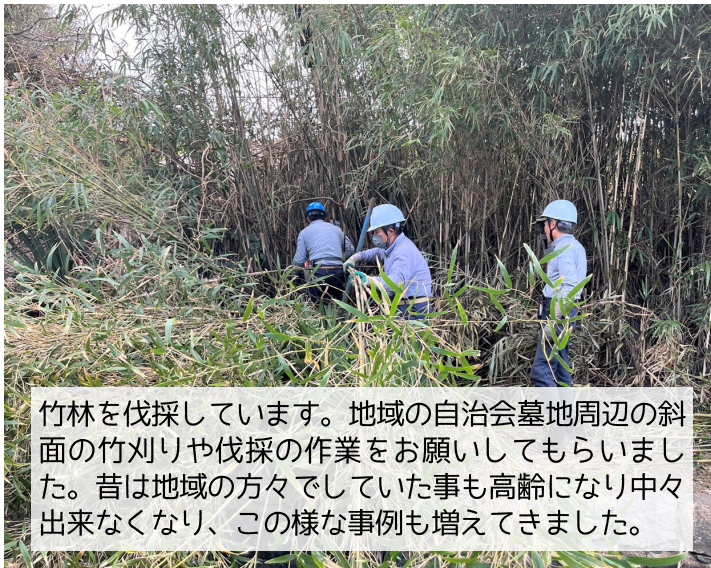


竹林の伐採と草の始末



ご家庭のお庭

手ごわい伐採仕事でした～。新しく加わってくれたメンバーも、久しぶりの仕事で疲れたと言いながら頑張ってくれました。



竹林を伐採しています。地域の自治会墓地周辺の斜面の竹刈りや伐採の作業をお願いしてもらいました。昔は地域の方々でしていた事も高齢になり中々出来なくなり、このような事例も増えてきました。

この仕事は、人に喜んで頂ける！

私は宮本さんのところで、剪定の仕方や、どうすれば効率よく仕事を進めることができるのかも学ぶことができました。また楽しく仕事をすることの大事さを実感すると同時に、「この草むしりという仕事は間違いなく人に喜んでいただける仕事だ、そういう確信を得ることができました。宮本社長からは、皆さまのお役に立っているという自信が満ちあふれていました。

4.5日間の研修が終わった後は、生まれ変わったような気持ちで香川に戻ってきました。改めてこの事業で頑張ろうと気持ちを新たにしました。先輩の遠山さんとも相談して、作業の進め方やチームの組み方などに、私の考えも取り入れてもらいました。今までと違うやり方でやってみるといのは、どんな仕事でもためらいがあつて最初は抵抗があるものです。でも、「よし、いっぺんそのやり方でやってみようか」と仲間が言ってくれたので、私の提

案を活かすことが出来ました。

道具や作業の進め方を変えることで、今までは一日では一日で終わらせることができたようになりました。これが自信へとつながりました。当然、お客さまにも喜んでいただけます。こうして、仕事が苦しいから楽しいへと変わっていったのです。

仲間たちと一緒に奮闘しています

現在、中谷石材の草むしり事業部は30人ほどが5つのチームを構成して、高松市周辺を中心に仕事をしています。さらに2チームが準備中ですが、なにしろ近年の人手不足が深刻でチーム編成に四苦八苦しているのが実情です。そんな状況ですが、できる限りお客さまをお待たせしないようにと、仲間が日々香川で奮闘しています。

さて次回は、私が香川の仲間と離れて岡山にやって来て、単身で草むしり岡山を創業したときのことを書いてみたいと思っています。(続く)

### ご予約受け中！

防虫のための本格的な予防の時期は、4月末～5月にかけてです。庭木の剪定は、まだ葉が茂ってしまう今のうちに終わらせませんか？  
どちらもご予約を受け付けております。  
宜しくお願いします。



ありがとうございます！  
メンバーの河田さんが作ってくれた、お揃いの草むしりマークのヘルメットです。

第2号 2023年4月発行

## (株)草むしり岡山

〒705-0015 ● 備前市畠田670-1  
● 岡山市中区円山423-2 ● 岡山市南区西高崎49-16  
電話：090-4780-2912(牟礼 むれ)